

ドクササコ(キシメジ 科)

兵庫県：要調査種

Clitocybe acromelalga Ichimura

環境省：-

種の概要

傘は径5~10cm、最初は中央がくぼんだまんじゅう形であるが、のち開いてじょうご形となり、縁部は内側に巻きこむ。表面は橙褐色~黄赤褐色、平滑で粘性はない。肉は薄く、淡黄褐色をおびる。秋(9~10月)に、タケやぶ、ササやぶ、雑木林などに多数群生、または数個ずつ束生し、ときに大きな菌輪をつくることある。



写真提供：平山吉澄

国内分布

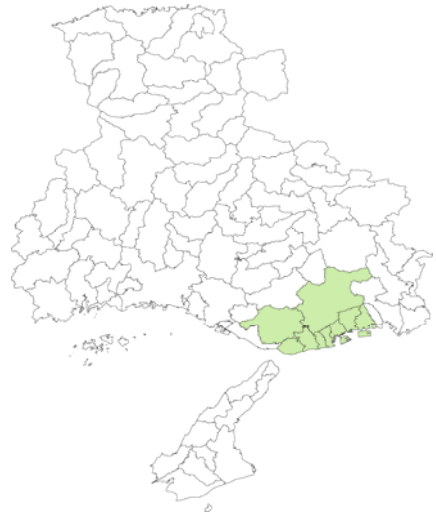
兵庫、他不明

県内分布

神戸市

選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
				○		○



特記事項

日本固有種であり、本州（特に日本海側）で発生の報告あり。近年、神戸市北区周辺での発生報告が増加。強い毒性がある。

保護上の留意点

発生地保全